令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生推進タイプ)の実績報告

1 交付金の概要

交付金名	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）	
交付決定	令和5年8月18日（交付申請：令和5年8月3日）	
対象事業費	（交付申請時） 18,917千円	（実績額） 17,940千円
交付決定額 （補助率1/2以内）	（交付申請時） 9,458千円	（実績額） 8,970千円

2 事業の概要

事業名	アウトドアヴィレッジるもい整備による観光拠点形成プロジェクト
計画期間	令和5年8月18日から令和8年3月31日まで
事業目的	「道の駅るもい」をアウトドア観光の核とした「稼ぐ観光」へのシフト、インバウンド需要の取り込み、関係・交流人口の増加、若者に魅力ある雇用づくり、アウトドア人材の集積など、新たな観光ビジネスの創出と市民に幅広く還元できるまちづくりを目指す。

3 令和5年度事業内容

(1) モンベルアウトドアヴィレッジるもい施設整備に向けたサウンディング調査及び基本計画策定等業務

- ・「道の駅るもい」内における広大な敷地を活用し、留萌市及び留萌管内におけるアウトドア観光を進める拠点「モンベルアウトドアヴィレッジるもい」の整備に向け令和8年度開業予定の「アウトドア・アクティビティ拠点施設」を中心とした基本計画策定などを実施し、令和6年4月には「モンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画」を公表。
- ・「道の駅るもい」及び留萌駅前周辺地区における民間活力の導入に向けて、飲食・物販や宿泊施設等の市場性の有無や事業展開可能性の把握のため、関心のある市内外6事業者のほか、官民連携事業への参画実績が豊富な6事業者にサウンディング調査を実施。

【モンベルアウトドアヴィレッジるもい全体土地利用計画】

(2) アウトドアDMO（観光地域づくり法人）等組織化検討業務
 アウトドア観光推進の中心的な役割として取り組む、「るもいアウトドア観光DMO（仮）」の組織化を検討。

- ・市内事業者を中心に、DMOについて検討するワークショップを開催したほか、「観光地域づくり推進に向けたDMOの役割」と題し、公益財団法人はまなす財団から講師をお招きし、セミナーを開催。
- ・DMO先進地として、登録DMOの一般社団法人倶知安観光協会、一般社団法人岩見沢観光協会、候補DMOの一般社団法人ステイびばいに視察を実施。

【ワークショップやセミナー開催時の様子】

(3) 鉄道遺産活用可能性調査業務

令和5年3月31日をもって廃線となった「留萌本線」の鉄道遺産の活用可能性として、見晴公園に現存している国鉄D61形蒸気機関車を道の駅るもいに移設するために、移設方法やルートなどについて検討を実施した。

【国鉄D61形蒸気機関車】

4 令和5年度事業に係る重要業績評価指数（KPI）

	KPI①	KPI②	KPI③	KPI④
	道の駅るもい 入込数	訪日外国人 宿泊客延人数	アウトドア・ アクティビティ 体験者数	道の駅るもい内ショ ップ販売額
当初値 (R5.3)	358,261人	294人	0人	99,492千円
R5目標値	363,261人 (+5,000人)	354人 (+60人)	0人	104,492千円 (+5,000千円)
R5実績値 (R6.3)	368,483人 (+10,222人)	690人 (+396人)	226人 (+226人)	119,897千円 (+20,405千円)
達成状況	○	○	○	○

5 現状の課題

令和5年度においては、「モンベルアウトドアヴィレッジるもい」実現に向けて、まずは拠点となる「アウトドア・アクティビティ拠点施設」の整備について基本計画を策定したところだが、そのほかヴィレッジエリアについて、具体的な活用方法やスケジュールの検討が必要。

「るもいアウトドア観光DMO（仮）」については、立ち上げに向けて、市内事業者との意見交換も実施しながら、留萌市及び留萌観光協会にて検討を実施したところだが、地域の関係者をどのように巻き込んでいくか、そして事務局の専門人材の確保が大きな課題となっている。また、アウトドア観光をDMOとして進めていくにあたってのインストラクター確保や、より幅広い層への体験商品の提供が必要。

鉄道遺産の活用について、令和5年度の検討により、蒸気機関車の道の駅るもいへの移設は可能ということが明らかになったが、移設に係るコストや移設後の活用、メンテナンスを検討する必要がある。

6 令和6年度事業内容

令和5年度の検討結果を踏まえ、下記のとおり事業を実施する。

- (1) アウトドアDMO運営支援事業
 - ・「るもいアウトドア観光DMO（仮）」の組織化支援
 - ・インストラクターの育成及び体制づくり
 - ・子どもや高齢者等も楽しめるアウトドア体験の提供
- (2) 廃線遺構を活用したモデルツアー、蒸気機関車の移設にかかる調査設計事業
 - ・廃線跡地を活用した歴史、ウォーキングルートの設定と活用
 - ・見晴公園から道の駅るもいへの移設するための調査設計